

議員提出議案

意見書(2件)

4回例会 可決した 第4回例会 意見書(要旨)

(内容は次項に掲載)

◆定期接種の機会を逃した女性に対するヒトパピロームウイルスワクチン接種の確保ならびにより効果の高いがん予防対策を求める意見書

ヒトパピロームウイルス(HPV)ワクチンは定期接種であるにもかかわらず、2013年6月以降、積極的勧奨を差し控えたまま8年余が経過しました。これに伴い、2000年4月〜2005年3月生まれの女性のほとんどは、情報がな

まま接種機会を逃しました。その方々は、定期接種の期間を過ぎた場合に公費での接種が受けられなくな

ることも含めて情報が伝えられていません。このまま接種がなされなければ、約22000人の女性が防げ

たはずの子宮頸がん(罹患し、約5500人の女性が子宮頸がんを落とすと推計されています。定期接種の機会を逃した女性のうち、自ら希望し任意接種を受ける女性は、高

額な費用を自己負担しなければならず、万一副反応が発生した場合の補償にも差が発生します。

令和3年11月26日、厚生

労働省は積極的勧奨再開の通知を自治体へ発出しまし

たが、すでに接種機会を逃した女性の救済は急務です。また、4個ワクチンの肛門

がん等HPV関連がんの予防効果について男性への適応が追加され、男性への定期接種も今後期待されています。さらに、9個ワクチンも承認されたことから、

より効果の高いがん予防対策となるよう、早急に予防接種法施行令を見直す必要があります。

よって中野区議会は、国会及び政府に対し、守れる命と健康を守るため、次の事項を求めます。

1 定期接種の接種機会を逃し、HPVワクチンの任意接種を希望する女性に対して、経済的負担を軽減するための措置及び財源の確保を行うこと。

2 定期接種の接種機会を逃し、既に自費で接種した女性への償還払いを、前項の措置及び財源の確保の対象に含めること。

3 接種を躊躇せず安心してHPVワクチンによる子宮頸がん予防が行えるよう、有害事象に対する診療体制を強化しワクチン接種について検討・判断するために必要な情報提供を行うこと。

(衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、厚生労働大臣、内閣官房長官あて)

◆ヤングケアラーへの支援強化を求める意見書

近年、家事や家族の世話

介護、感情面のサポートを行っている18歳未満の子ども、いわゆるヤングケアラーの存在が問題視されてお

り、本人の育ちや教育に影響があるといった指摘がなされています。大人や専門職が担うようなケア労働に

追われ、勉強やスポーツ、友人との交際の時間が削られ、年相応の育ちや教育の機会を失っているなど深刻な事例も発生しています。

ヤングケアラーは各家庭に異なる繊細な問題であることや、未成年であることから適切な支援機関を知らない、本人や家族の自覚がないといった理由により、

実態の把握が遅れています。ヤングケアラーを早期に発見し、関係機関が連携して適切な支援につなげていくこととともに、ヤングケアラーとその家族に対する

将来のための切れ目のない支援を進めることが重要です。よって中野区議会は、政府に対し、ヤングケアラーへの支援強化を図るため、次の事項を求めます。

1 関係機関や専門職、ボランティア等へのヤングケアラーに関する研修等の学

ぶ機会を推進すること

2 地方自治体における現状把握を行い、支援が必要なヤングケアラーの発見・

把握に努めること

3 ヤングケアラーに関する

る社会全体の認知度調査を実施し、ヤングケアラーの

気持ちに寄り添った広報・啓発により社会的認知度の向上を図ること

4 ヤングケアラー支援に対する国や地方自治体、事業者や関係機関の役割を明らかにするとともに、これらの相互連携を図り、社会全体で支援する仕組みを構築すること

5 地方自治体が行う相談窓口の設置やヤングケアラー支援の取り組みに対し、必要な支援を適切に行うこと

とができるよう財政的な支援を行うこと

(内閣総理大臣、厚生労働大臣、内閣府特命担当大臣(地方創生、少子化対策、男女共同参画)あて)

◆総務委員会付託

第17号陳情 国に対し「刑事訴訟法の再審規定(再審法)の改正を求める意見書」の提出を求める陳情書

◆総務委員会

第15号陳情 中野区有施設整備計画(案)による大和西児童館の児童館機能廃止と職員引き上げについて

議案に対する討論

議案の審議に当たり、次の議員が討論を行いました。

《議案》

中野区児童福祉施設の設備及び運営の基準に関する条例

賛成討論 石坂 わたる (無所属)

中野区立児童館条例の一部を改正する条例

賛成討論 中村 延子 (立憲)

反対討論 羽鳥 だいすけ (共産)

近藤 さえ子 (無所属)

石坂 わたる (無所属)

反対討論 平山 英明 (公明)

むとう 有子 (無所属)

小宮山たかし (無所属)

賛成討論 日野 たかし (公明)

閉会中の委員会の動き

令和3年10月〜11月

◆総務委員会

10/25 報告2件を聴取

◆区民委員会

11/4 報告6件を聴取

◆厚生委員会

11/4 報告4件を聴取

特別委員会

11/8 大崎駅周辺のエリアマネジメントについて視察

情報政策等調査特別委員会

11/15 報告3件を聴取

◆危機管理・感染症対策調査特別委員会

11/16 報告5件を聴取

◆議会運営委員会

11/11 第4回定例会の日程などを協議

11/18 第4回定例会の招集日の確認や日程などを協議

◆今後の議会日程

現在予定されている議会日程は、次のとおりです。

◆第1回定例会(予定)

2月10日〜3月25日

◆閉会中の委員会

総務委員会 1月24日

区民委員会 1月31日

厚生委員会 1月18日

建設委員会 2月2日

子ども文教委員会 1月31日

中野駅周辺整備・西武新宿線沿線まちづくり調査特別委員会 2月1日

情報政策等調査特別委員会 1月24日

危機管理・感染症対策調査特別委員会 2月1日

議会運営委員会 1月28日

意見の分かれた案件(第4回定例会)

【○:賛成 ×:反対】

Table with columns for議員名等, 議案名等, 立憲(9), 自民(7), 公明(8), 共産(6), 都ファ(2), 無所属, 結果. Rows include 中野区児童福祉施設の設備及び運営の基準に関する条例 and 中野区児童館条例の一部を改正する条例.

◎党派等の略称 立憲:立憲民主党・無所属議員団 自民:自由民主党議員団 公明:公明党議員団 共産:日本共産党議員団 都ファ:都民ファーストの会中野区議団 ◎議員数は、議長(内川和久(自民))を除いています。